ち

千葉国際芸術祭 2025

Chiba City Arts Triennale 2025

ちから、ひらく。

アーティスト公募プロジェクト

「ソーシャルダイブ」

部門 1 海外在住の外国籍アーティスト

千葉国際芸術祭 2025

アーティスト公募プロジェクト

「ソーシャルダイブ」

「ソーシャルダイブ」とは、千葉県千葉市のまちなかにアーティストが滞在し、作品制作を通して、地域の魅力や新しい価値を発見する公募プロジェクトです。ミッションはまちに主体的に“ダイブ”し、地域社会と深く交わること。そのために各アーティストにはアーツフィールドとして提供された市内の拠点を中心に活動を行っていただきます。

地域に根付く歴史や文化、多様な価値観に光をあてるには、コミュニティアート、ソーシャルエンゲージドアートなど、他者との関係性を創造するアートの発想力と方法論をもったアーティストの力が必要です。本公募に参加するアーティストには、作品制作に向けた全てのプロセスにオリジナリティやバイタリティが求められ、千葉国際芸術祭はその活動を様々な形でサポートします。

選出されたアーティストは「千葉国際芸術祭 2025」の出展作家の１人として、会期中に千葉市を舞台にプロジェクトを発表していただきます。
アート、デザイン、パフォーマンス、メディアアート、写真、音楽、アートプロジェクトなど、さまざまな表現方法に取り組む、意欲あるアーティストの応募を期待しています。

千葉国際芸術祭 2025
Chiba City Arts Triennale 2025
ちから、ひらく。

◉実施概要
・対象者：海外在住の外国籍アーティスト ※年齢制限なし
・選出数：最大 9 名（組） ※個人又はチームでの参加可

◉応募条件
1. 本公募条件に賛同し、会場となる千葉市において、さまざまな地域コミュニティに深く関わることのできる方
2. 選出後は来日し、展覧会の準備及び実施にあたって 2025 年度中に 1 ～ 3 ヶ月程度千葉市内に宿泊滞在しながら作品を制作・展示・発表することができる方
3. プロジェクト実施や作品制作だけでなく、ワークショップやトークイベントなどの関連プログラムに参加できる方

◉最終選考を通過したアーティストに提供されること
・「千葉国際芸術祭 2025」の出展アーティストとして、会期中に作品・アートプロジェクトを実施・発表できる機会
・アートプロジェクトを実施（展示）する拠点
・作品制作／アートプロジェクト実施に関わる制作費　※上限あり
・アーティストの往復渡航費（居住国・日本間）の支給と宿泊施設の提供　※上限あり（アーティストユニットの場合の増額なし）

◉スケジュール（予定）
2024 年 10 月 21 日（月）：公募開始
2025 年 1 月 27 日（月）：公募締切
2025 年 1 月 28 日（火）～2 月 27 日（木）：選考期間
2025 年 2 月 28 日（金）：審査発表（予定）※公式 web サイト内にて発表いたします。
2025 年 3 月：アーティストと芸術祭企画制作チームとの間で具体的なプラン調整
2025 年 4 月～6 月：アーティスト来日 1 回目 ※リサーチ目的
2025 年 7 月～9 月末：アーティスト来日 2 回目 ※アートプロジェクト実施／作品制作期間
2025 年 9 月～11 月 ：千葉国際芸術祭 2025 会期中にプロジェクト／作品展示を展開。関連プログラム等の実施
2025 年 11 月末～12 月：自身のプロジェクトに関連して展開した制作物、展示作品、施工物等の完全撤去（* 撤去時の立ち会いについては要相談）

◉プロジェクト実施（展示）候補地 ※調整中含む

・千葉市動物公園

・中央区市場町の空きスペース・遊休空間

・千葉駅周辺に位置するビルの空きスペース・遊休空間

・千葉市内の教育機関

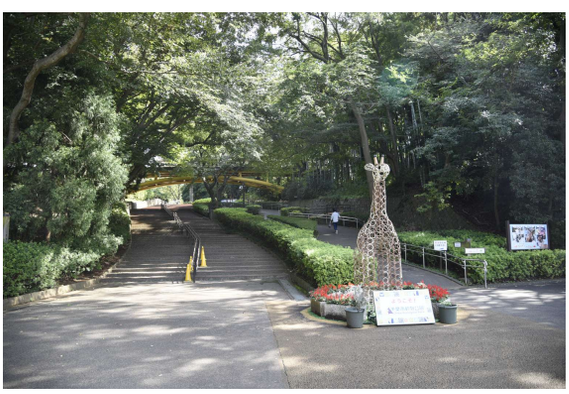
・千葉市内の団地空きスペース・遊休空間

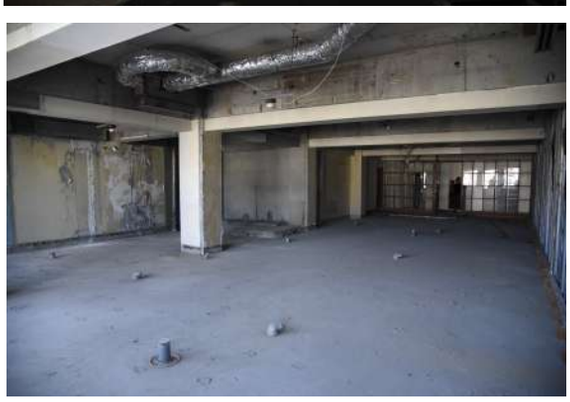
・千葉市内の鉄道高架下

ほか

※実際のプロジェクトの実施場所は、ご希望どおりの場所にならない場合があります。

※プランの内容に鑑み、別の候補地をご提案させて頂く場合があります。





≫候補地の詳細情報は下記 URL よりご確認ください ※随時更新中

https://x.gd/9svBG

◉応募までのステップ

1．応募者情報・アーティスト情報の準備

〈応募者の情報〉　※アーティストユニットの場合は代表者情報

・応募者の名前（日英）

・現住所

・電話番号　※国番号も必要です

・メールアドレス

〈アーティスト情報〉

・アーティスト名称（日英）

・国籍

・性別

・生年月日

・創作のジャンル

・活動単位（ソロ・ユニット）

・アーティストユニットの場合は、構成するメンバー全員の名前と人数（代表者含む）

・アーティスト活動の概要文、ステートメント（1000 文字まで）

・ホームページ／ Instagram ／ Facebook ／ほか参考 URL

・アーティストプロフィール写真（1MB まで）

・略歴・CV 等、アーティスト活動に関わる参考資料（A4 サイズ「縦」5 ページまで／ 5MB まで）

・賞罰の有無

2．[申請書類] プロジェクト提案書の作成

下記①～③の資料を PDF データに変換し、募集ページにアップロードする。

〈提案書の内容〉

①概要説明書の作成

＜必須項目＞

・想定する拠点

・プロジェクトの対象者

・プロジェクトの目的・趣旨・実現したいこと

・どのような社会課題を解決するプロジェクトか

・プロジェクトを実施するために必要な、アーティスト以外の諸項目（監視員、参加者など）

・応募者本人の名前、国籍、年齢　※必ず概要説明書内に記載してください。

・概要説明が複数ページになる場合は、ページ番号を必ず記載してください。

＜書式＞

・A3 サイズ「横」2 枚まで（サイズは審査時に使用する出力の大きさ）

・PDF 化したファイル名称は下記のようにして下さい。またファイル名称には必ず、応募者の名前（フルネーム）を含むようにしてください。

例 :「1 プロジェクト概要説明 _ 応募者の名前 .pdf」

・データサイズ　最大 5MB まで

②スケジュール表の作成
2025 年 4 月から、12 月の完全撤去までのスケジュール案を作成。
※本公募のスケジュールにおいて、制作が可能となるのは 2025 年 7 月からの予定です。
＜書式＞
・A3 サイズ「横」1 枚（サイズは審査時に使用する出力の大きさ）
・PDF 化したファイル名称は下記のようにして下さい。またファイル名称には必ず、応募者の名前（フルネーム）を含むようにしてください。
例 :「2 スケジュール _ 応募者の名前 .pdf」
・データサイズ　最大 1MB まで

③プロジェクト実現に必要な予算案の作成
渡航費（千葉県千葉市まで）、作品輸送費、材料費、施工費等の項目を含んだ予算案の作成
※芸術祭が提供する宿泊滞在拠点を使用する場合は宿泊費の記載は不要。
※目安：上限 200 万円
＜書式＞
・A4 サイズ「縦」1 枚（サイズは審査時に使用する出力の大きさ）
・PDF 化したファイル名称は下記のようにして下さい。またファイル名称には必ず、応募者の名前（フルネーム）を含むようにしてください。
例 :「3 予算案 _ 応募者の名前 .pdf」
・データサイズ　最大 1MB まで

3．ビデオメッセージの作成
応募者本人による 2 分以内のビデオメッセージを作成する。
＜ビデオメッセージの内容と作成時の注意事項＞
・メッセージの内容は自己紹介、応募企画のプレゼン、意気込み、その他応募者や企画の魅力を伝えるものであれば自由とします。
・映像自体の完成度を問うものではありません。
・必ず応募者本人による 2 分以内のビデオメッセージをご提出ください。
・応募に際して撮影・投稿を行うビデオメッセージに著作権や肖像権を侵害するもの、公序良俗に反するもの、その他法律に抵触する内容が含まれていた場合、応募は無効となります。
・動画共有サービス YouTube に限定公開動画を投稿し、取得した URL を応募フォームに入力してください。

※動画のアップロードについては下記リンク先をご確認ください。
https://support.google.com/youtube/answer/57407?co=GENIE.Platform%3DDesktop&hl=ja

※公開範囲の設定については下記リンク先をご確認ください。
https://support.google.com/youtube/answer/157177

4．応募方法
1〜3 の情報を応募フォームに入力・アップロードする。
〈応募フォーム〉
https://forms.gle/i2vycr2CoRKzTymc9

5. 応募に関する注意事項
・メールアドレスが携帯メールアドレスの場合、PC メールからの受信拒否設定をしていることにより、メールが届かないことがあります。ご連絡がつかない場合は応募無効とさせていただくことがあります。
・審査過程に関する詳細や、提案ごとの個別の評価については、非公開とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
・応募内容に虚偽の申告があった場合は応募無効、並びに審査・選考結果を取り消します。その際、事務局側の応募無効の判断までにアーティスト側で発生した経費については、事務局からのお支払はいたしません。
・提出書類は返却いたしません。また、提出書類は審査目的のみに使用し、その他の目的には使用いたしません。
・ご提案いただいた候補地とは別の候補地をご提案させていただくことがございます。
・最終選考を通過し芸術祭参加が決定した際は、アーティストと主催者側との間で別途契約書を結ばせていただきます。その際、身分証明書のコピーの提示をお願いする場合があります。

6. 実施プロジェクトに関する注意事項
・作品中に使用される美術、映像、写真および音楽等については、必ず著作権者の許諾を得た上で応募してください。第三者から権利侵害、損害賠償等の主張がなされた場合、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。
・特別な AV 機材の操作が必要な作品については、必要機材は全て持込の上、操作を容易なものにし、操作説明書を必ず作成するようにしてください
・悪臭や火気使用など、プロジェクトの参加者や来場者、近隣の人々の健康を害したり、危険とみなされる表現や、心理的安全性を確保できない企画のほか、プロジェクトが公序良俗に反すると事務局が判断した場合は展示・プロジェクト展開を中止する場合があります。
・プロジェクトを展開する会場を著しく汚したり、破損させたり会場側に損害を与えた場合、アーティストと事務局と相談の上、修復費用を負担していただく場合があります。
・芸術祭会期終了後にアーティストと連絡がとれなくなり作品返送の目処が立たない場合は、保管場所の都合により事務局側で処分を検討する場合もございます。その場合はかかる費用をご請求させていただきます。
・プロジェクト時の作品や展示備品の取扱いはアーティストと相談の上慎重かつ丁寧に努めますが、展示期間中の作品損傷、事故等については責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・著作権はアーティストに帰属します。ただし、芸術祭を広く周知するため、一般来場者、メディア関係者を問わず、撮影を許可することにご協力お願いします。

7. 問合せ先

千葉国際芸術祭実行委員会事務局　公募プロジェクト窓口
〒260-8722　千葉県千葉市中央区千葉港 1-1
（千葉市市民局生活文化スポーツ部文化振興課内）
[MAIL] socialdive@chiba-triennale.com

※お問い合わせはメールにて受付いたします。
※受付時間 平日 10 時〜18 時（土日祝休）* 日本時間（UTC+9）